

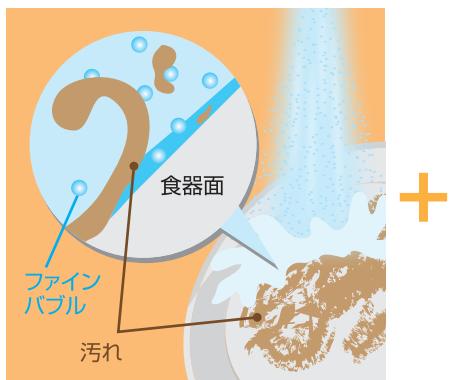
ULTRA FINE MIST™

・ミラブルキッチン・
ウルトラファインミスト

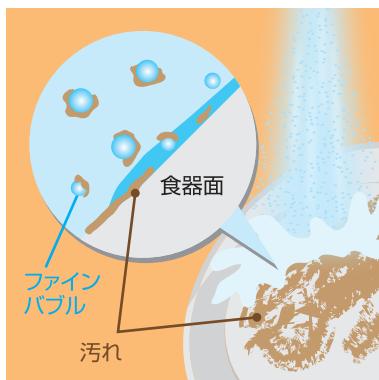
汚れは落とす、手はうるおう。

1cc中に約1600万個のウルトラファインバブル^{*1}

【概念イラスト】ミラブルキッチンの洗浄力



ファインバブルが汚れの隙間に
入り込みます。



ファインバブルが油分に吸着します。

ウルトラファインバブルとは、とても小さな目に見えない泡です。ISO国際標準規格では $1\mu\text{m}$ 未満と定められています。

ミラブルキッチンの泡は約 $0.1\mu\text{m}$ です。ウルトラファインバブルが汚れの隙間に入り込み、やさしい研磨剤の役割を發揮し、お皿洗いが楽になるかも。環境にもやさしい新しい洗浄方法です。また、ウルトラファインバブルは油分との相性もよく、油汚れに付着し持ち上げる力でさらに洗う作業の手助けに。

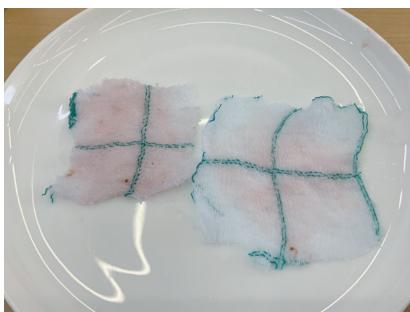
*1 計測：ファインバブル産業会規格
FBシャワーHEAD試験法規格に則り測定



通常の水道水とミラブルキッチン(ウルトラファインバブル水)との比較



左：一般的なカラン 右：ミラブルキッチンミスト吐水
市販のカレー汚れを通常の水道水と
ウルトラファインバブル水で洗浄した
比較です。ファインバブルが油分へも
作用し、洗浄に効果を発揮します。



左：一般的なカラン 右：ミラブルキッチンミスト吐水
布巾に付着したジャムを水道水とウルトラ
ファインバブル水で洗浄した比較です。
繊維の隙間にファインバブルが入り込
み、洗浄に効果を発揮しました。



ウルトラファインバブルミスト



ファインバブルストレート

ウルトラファインバブルミスト吐水・ファインバブルスト
レート吐水をお好みのポジションでご使用いただけます。

食材へも、お肌にも



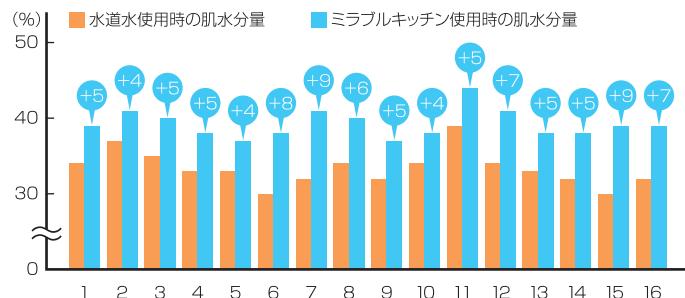
水温:14.7°C 水量:500cc

左が水道水、右がウルトラファインバブル水

食材の初期抽出力や浸透率にも効果を発揮します。
さらなるエビデンスを現在取得中です。

右上のグラフは通常の水道水とミラブルキッチン(ミスト吐水)で手洗いをした際の肌水分量を測定。ミラブルキッチンを使用した場合、平均5%以上の肌水分量アップを確認しました。水分が肌に浸透してうるおいを与えることがわかりました。

ミラブルキッチンにおける肌のうるおい試験



試験条件:水温30°C 室温21.5°C 湿度42% 16名の男女被験者を対象に実施。
通常の水道水にて20秒間手洗いを行い、1時間経過後に計測したものとミラブルキッチン(ミスト吐水)にて20秒間手洗いを行い、1時間経過後に計測したものとの比較。

取り付け方法



Before



After

ミラブルキッチンの取り付け方法

お使いのキッチン水栓のみの交換となります。
ワンホール式水栓であれば約1時間の簡単施工です。

- ※既設水栓の設置状況によります。
- ※シンク下に給水給湯の配管が見えるかご確認ください。
- ※取付工事に関しては、ご購入先にご相談ください。

ミラブルキッチンが食卓をおいしく楽しく変えていく



これまで浴槽やシャワーなどで活用されてきたファインバブルかいよいよキッチンに導入されます。全国家庭動向調査によると、平日の家事に費やす時間は妻が263分、夫が37分(2018年第6回調査)。家族が家で楽しく過ごす時間を増やすために、食事の準備や後片付けにかかる時間をどう工夫するかに苦労されている方も多いのではないでしょうか。ミラブルキッチンはウルトラファインバブルを含むミスト水流で、食器洗いを変えるだけでなく、調理そのものをおいしく楽しく変えていくける可能性があります。水の浸透力による水出しのお茶・コーヒーやお出汁を時短調理、ご飯や煮焼きものをふっくらおいしくできる可能性に着目し、研究を進めています。

立命館大学 食マネジメント学部 准教授 野中博士 (システムエンジニアリング学)

製品仕様

ミラブルキッチン

本体	用途	一般住宅用
	給水圧力	最低必要水圧 0.05Mpa(流動時) 最高水圧 0.6Mpa(静止時)
本体形状	使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
	使用環境温度	1~40°C
本体	最高給湯温度	85°C以下

全長	約278mm
全高	吐水時 約255mm
	止水時 約219mm
ハンドル回転角度	左右45度
スパウト回転角度	左右60度
取り付け穴	ø35mm~ø39mm

全長	フレキホース直管時 バンキン当たりまで約428mm
給水給湯ホース接続径	G1/2
フレキホース曲げ	半径R50以上

メーカー希望小売価格〈ミラブルキッチン〉

本体価格:¥86,680(税込・工事費別)

*上記のすべての製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

I feel
Science

株式会社サイエンス

<https://i-feel-science.com/>



■販売代理店

本社・大阪ショールーム

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15 新大阪セントラルタワー北館5F
TEL.06-6307-2400(代表) FAX.06-6307-2444

東京本店・札幌支店・東北支店・名古屋支店・広島支店・九州支店
心斎橋ショールーム・HDC神戸ショールーム・テクニカルラボ(大阪)